

2. 平成22～24年度の主な活動実績

(1) リクルート等の実績

1) 平成23年1月～25年3月までの母親参加者数	5,908人
① 22年度(23年1月～3月)	184人
② 23年度(23年4月～24年3月)	1,497人
③ 24年度(24年4月～25年3月)	4,227人

リクルートを開始して約2年間で、5,908人の母親の参加を得た。特に対象地域を全県に拡大した24年10月以降、大幅な増加となった。

2) フォローアップ活動

妊娠初期～生後1ヵ月については、医療機関や当センターのRCにおいて回収状況などの進捗管理を実施し、生後6ヵ月～2.5歳は当センターにおいて、回収状況の確認、質問票への記入漏れをチェックした。

その際、メンタルチェック等で気にかかる回答がある場合は、参加者に直接電話連絡をとり、近況の確認や育児相談等に応じた。

(2) 調査推進のための活動

調査開始前から、市町村及び関係医療機関などに本調査の意義などを説明し、協力体制づくりに努めた。調査開始後も、県民に周知を図り、参加者の協力を得るため、広報活動に力を注いだ。

また、対象地域を全県に拡大する直前の平成24年8月に、県全域で「エコチル調査に関する認知度調査」を実施したところ、既に実施していた県北地域では47%であったが、その他の地域では20%程度であった。このため、エコチル調査に関する意義を理解してもらい、認知度を高め、1人でも多くの妊婦さんに参加いただくよう、様々な活動を展開した。

1) 市町村及び医療機関訪問

- ・ 調査開始時に県内の全市町村及び産婦人科を抱える52医療機関訪問を実施

2) 地域運営協議会開催

- ・ 22年度：2回、23年度：3回、24年度：4回

3) RC代行研修実施

- ・ 22年度：3回、23年度：6回、24年度：10回

4) イベント等開催

- ① 23年度：参加者を対象に「よみきかせ&エコチルコンサート」を開催
(3月10日：福島市)
- ② 23年度：医療機関スタッフ及び参加者を対象に「放射線に関する講演会」を2回開催
(7月4日、10月9日：福島市)
- ③ 24年度：県民及び参加者を対象に「エコチルコンサート」を2回開催
(10月28日：本宮市、11月3日：福島市)

5) ふれあい会開催

- 24年度：県北地域参加者の0.5歳児及びその親を対象に3回実施
(6月6日、8月29日、12月19日：福島市)

6) 広報活動

- ① マスコミでのPR
 - ・ テレビ・ラジオ・新聞・地域情報誌等にCMを提供
- ② ニュースレター発行
 - ・ 参加者向けの「ふくしまエコチル新聞」を発行(23年度：2回、24年度：2回)
- ③ 市町村広報誌等への記事掲載(23年度：5回、24年度：12回)